

初級 植木算 練習プリント

月 日 名前 _____

／100点

次の問題に答えましょう。（各10点）

- 1 20mの道に、はしからはしまで5mおきに木を植えます（両はしにも植える）。木は何本ありますか。

答え

- 2 問題1で、両はしには植えないとき、木は何本ありますか。

答え

- 3 問題1で、片方のはしにだけ植えるとき、木は何本ありますか。

答え

- 4 まわりの長さが60mの池のまわりに、5mおきに木を植えます。木は何本ありますか。

答え

- 5 両はしに植えるとき、本数と間の数にはどのような関係がありますか。

答え

- 6 10本の木を4mおきに一直線に植えました（両はしにも植える）。はしからはしまで何mですか。

答え

- 7 丸太を3回切ると、何本に分かれますか。

答え

- 8 丸太を1回切るのに2分かかります。5本に切り分けるには何分かかりますか。

答え

- 9 円形の池のまわりに12本の木が等間かくに植えてあります。木と木の間はいくつありますか。

答え

- 10 道の両側に木を植えるとき、片側の本数をどうすればよいですか。

答え

- 1 **答え：5本**
間の数 $4+1$ 。
- 2 **答え：3本**
間の数 $4-1$ 。
- 3 **答え：4本**
間の数と同じ。
- 4 **答え：12本**
まわりは間の数と同じ。
- 5 **答え：本数=間の数+1**
- 6 **答え：36m**
間の数 9×4 。
- 7 **答え：4本**
- 8 **答え：8分**
切る回数は4回。
- 9 **答え：12**
- 10 **答え：2倍する**

要点まとめ

- ・ 植木算は「まず間の数」。木の数は、間の数を出してから考えます。

解法ポイント

- ・ 両はし=間+1、片はし=間、両はしなし=間-1。
- ・ 池のまわり（輪）は、本数=間の数。
- ・ 切る回数=本数-1。